設立趣旨

​

広島大学では、100年後にも世界で光り輝く大学を目指し、「自由で平和な一つの大学」という建学の精神の下、国立大学としての使命を果たしてまいりました。

その結果、研究大学強化促進事業、国立大学初のアリゾナ州立大学キャンパス設置、国立大学初の脱炭素キャンパスを目指すTown＆Gown 構想など、人材育成、研究開発、新産業創出等に係る様々な知見を蓄えてまいりました。

こうした多様な学問分野から創出された成果は、社会の公共財として幅広く地域に還元することが大学の役割であり、また、本学の理念５原則（平和を希求する精神、新たなる知の創造、豊かな人間性を培う教育、地域社会・国際社会との共存、絶えざる自己変革）にも「地域社会との共存」として明記されているところです。

そのため、広島大学を中心に、地域の大学が保有する人材育成、研究開発及び新産業創出等に係る様々な知見を統合した次世代型産学官金連携支援コンソーシアムである「ひろしま好きじゃけんコンソーシアム」を構築しました。このコンソーシアムは、デジタルトランスフォーメーション（DX）を徹底的に活用し、以下に示す企業ニーズと大学研究成果とのマッチング等による企業等課題の解決や、企業や自治体等との協働による人材育成又は人材交流の促進を迅速かつ効果的に実施するものです。

これまで大学との産学連携に積極的に関与できなかった地域の中小企業の方々含め、大学のノウハウを幅広く提供したいと考えています。

（１）DXを活用した企業ニーズと大学研究成果とのマッチング等による企業等課題の解決

（２）企業、教育・研究機関、自治体等との協働による人材育成又は人材交流の促進

（３）大学発ベンチャーの創出及び支援

（４）産学官金連携に関する情報発信

（５）その他コンソーシアムの目的の達成に必要な事業

また、広島県の新たなビジョン「安心・誇り・挑戦　ひろしまビジョン」では、デジタル技術を活用することで、広島県の強みである「密過ぎない都市」と「美しく自然豊かな中山間地域」を最大限生かし、時間や場所にとらわれない自由度と満足度の高い暮らし方と働き方ができる「適散・適集社会」のフロントランナーを目指すことが明記されています。広島県とも密接に連携し、広島地域を中心とした新たなビジネスモデルや付加価値の創出を図り、地域経済の活性化に貢献することを目指してまいります。

会員の皆様方におかれましては、「ひろしま好きじゃけんコンソーシアム」を介して、広島大学をはじめとする地域の大学を積極的に御活用いただき、広島地域、ひいては日本の活性化に向けて御活躍いただくことを祈念しております。